



ROTARY CLUB OF OSAKA JONAN

WEEKLY BULLETIN

創 立 1969. 5. 30 会 長 西 谷 雅 之
幹 事 岡 部 倫 正 会 報 委 員 長 中 辻 康 裕

Rotary  **BE THE INSPIRATION**
インスピレーションになろう
2018-2019年度国際ロータリー会長 バリー・ラシン

RI 2660地区
大阪城南ロータリークラブ

NO. 2390
2018-10-12

事務所 〒542-0012 大阪市中央区
谷町9丁目1番22号NK谷町ビル407号
TEL(06)6796-9898 FAX(06)6796-9899
http://www.osaka-johnan-rc.org/
E-mail:johnan25@crocus.ocn.ne.jp
例会場 シェイトン都ホテル大阪 上本町6-1-55
TEL (06)6773-1111
例会日 金曜日 12:30



WELCOME!! ようこそ

福田忠博ガバナー補佐

この度のご訪問、会員一同心から歓迎申し上げます。

福田忠博ガバナー補佐 プロフィール

- ・氏 名 ふくだ ただひろ 福田 忠博 (大阪中之島RC)
- ・生年月日 1939年3月12日
- ・ロータリー歴 1992年10月 大阪中之島RC入会
1994～95年 社会奉仕委員長
2001～02年 会長
2007～08年 春のライラ実行委員長
2012～13年 ロータリーの友 地区代表委員
2014～15年 地区クラブ奉仕・拡大増強委員長

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー、
米山功労者 (マルチプル)

前年度6組 中嶋進治、8組 末吉勘四郎重久、両ガバナー補佐より引継ぎを受けた新6組のガバナー補佐を務めます大阪中之島ロータリークラブの福田忠博です。

RI会長のテーマ「インスピレーションになろう」、これを受けた山本ガバナーの地区方針10項目の実現に向けて地区と各クラブの特性に応じた調整を目指しています。

至らぬ点多々あると思いますが、各クラブの皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

会員増強にご協力を!!

本日の例会) 10月12日(第2例会)

● ガバナー補佐訪問

福田忠博ガバナー補佐

● 卓話 「ロータリーとロータリークラブの再認識」

岡部泰鑑会員

● ロータリーソング

「小さい秋みつけた」

誰かさんが 誰かさんが

誰かさんが みつけた

ちいさい秋 ちいさい秋

ちいさい秋 みつけた

めかくし鬼さん 手のなる方へ

すましたお耳に かすかにしみた

よんでる口笛 もずの声

ちいさい秋 ちいさい秋

ちいさい秋 みつけた

● クラブ協議会 13:40 ~ 15:00

シェラトン都ホテル大阪 3階 金剛の間

次週のお知らせ) 10月19日(第3例会)

● 卓話 「私の幸福感」

先祖の御陰でこの世に生を受け、両親の御陰で仏法と出遭わせて頂き、後期高齢者の仲間入りをした今、得難い幸せを感じます。

永井正美会員

● 職場見学

例会終了後バスにて移動 13:40

シェラトン都ホテル大阪 2F バス乗り場集合
見学場所：自衛隊伊丹駐屯地

● 食膳 <フランス 肉料理>

次々週のお知らせ) 10月30日(第4例会)

● 大阪東南ロータリークラブ合同例会 & ガバナー公式訪問(例会日・場所変更)

場所：ホテルニューオータニ大阪

2階 鳳凰の間

先週の記録) 10月5日(第1例会)

● 出席報告

出席会員 34名 (内免除会員 9名)

会員総数 47名 (同上 17名)

ゲスト 2名

ビジター 1名

計 37名

ホームクラブ出席率 87.18%

9月21日(第3例会) 補正出席率 100% (MU2名)

● ゲスト&ビジター (敬称略)

砂川奈芳子 (卓話者)

山内 悠加 (卓話者)

高浦 政利 (岡部倫正会員のご友人)

◆ 会長の時間 ◆

ローターアクトは、リーダーシップの能力を磨き、世界中に友人を作りながら社会で起きているさまざまな課題に斬新な解決策を見つけないという意欲にあふれた18歳から30歳までの青年男女のためのクラブです。ローターアクトクラブ(以下RAC)では、会員自らが組織を運営し、資金を管理し、地域社会にとって重要な活動や奉仕プロジェクトを企画・実施します。RACを提唱するロータリークラブは、「奉仕のパートナー」として協力しながらRACの指導と支援を行います。RACは正式に設立された後には、例会の方法、奉仕プロジェクトと活動の運営、資金管理の方法を自分たちで決定できます。とはいえ、ローターアクトと提唱ロータリークラブとのパートナーシップ(協力関係)が双方のクラブの発展にとって重要であることに変わりはありません。RACの成功は、提唱ロータリークラブの熱意にかかっています。ロータリー会員はローターアクターと共に、地域社会や世界の人びとのために活動します。RACに新たな機会をもたらす、地元や海外の地域社会での奉仕プロジェクトで協力し、ローターアクターがクラブや地域社会のリーダーとなれるよう導くのがロータリー会員の役割です。(世界184カ国に10,904クラブ、250,792名)

◆ 幹事報告 ◆

- ① 10月のロータリーレートは112円です。
- ② 2020-21年度 ガバナー補佐立候補推薦書送付の案内が届いています。
2018-19年度よりIMは6組に再編され、ガバナー補佐の選出につきましては立候補制を採用しているとの事です。西谷会長へ回付しています。
- ③ 茨木西RCより、秋のRYLAセミナー終了の御礼が届いております。
- ④ 地区財団委員会より、18-19年度地区財団活動資金申請終了のお知らせが届いています。西谷会長、山本(英)R財団・米山奨学委員長、村上(泰)国際奉仕委員長へ回付しています。

- ⑤ 地区より会長・幹事宛に、10月1日よりガバナーエレクト事務所業務開始の案内が届いています。
- ⑥ 地区より2018-19年度【意義ある奉仕賞】についてのご案内が会長・幹事宛に届いています。
【意義ある奉仕賞】とは、地域社会の重要な課題やニーズに取り込むプロジェクトを実施したクラブを表彰する賞。
- ⑦ 茨木RCより、1993-94年度ガバナーの大森慈祥パストガバナーが9月20日にご逝去され、本葬が10月28日13時より、辯天宗 冥應寺(めいおうじ)で執り行われる連絡が地区内RC宛に届いています。

◆ 委員会報告 ◆

会員増強委員長 村上 武史

例会の一番初めに委員会報告をさせていただきます。

SAAのご配慮により、今月は会員増強チームのメンバーを主体に座席を組んで頂きました。先月内で一度は会合を開いて頂いたことと思いますので、増強の実を結ぶ為、特に今月の例会での打合せ等11月の情報集会で嬉しい成果報告が出来ますよう宜しくお願いします。

RAC創設準備委員会副委員長 浅井 晃

本日は中尾委員長が欠席ですので代わりにご報告を申し上げます。

10月2日に西谷会長、中尾委員長、三宅副SAA、RAC入会予定の柴田さん、原田さんが大阪北RACを、翌3日には岡部(倫)幹事、浅井副委員長、藤田会員が大阪淀川RACをそれぞれ見学に行き参りました。

RACメンバー入会の経緯としては、企業推薦の他、提唱RCメンバー企業のアルバイト職員、RACメンバーによる勧誘が多いと伺いました。

本日、ローターアクトクラブ会員推薦書と入会申込書をポスト致しております。これからも引き続き会員推薦を宜しくお願い致します。

ゴルフ部キャプテン 三宅 善太郎

ゴルフ部第2回コンペの案内をポスト致しました。

11月23日(金・祝) 美奈木GCにて開催します。皆様のご参加お待ちしております。

前年度の取りきり戦も行います。有権利者は、光信、今井、佐伯、南賀、岩永、山本(智)、三宅の各会員です。

「大阪府における薬物乱用の現状について」

大阪府健康医療部 薬務課 主査

砂川 奈芳子様

大阪府健康医療部 薬務課
砂川と申します。日頃より大阪府の薬物乱用防止事業に御支援と御協力をいただき誠にありがとう



ございます。

最近の大阪府における薬物乱用の動向としては、若年層を中心に大麻の乱用が急増しており、平成29年中に大阪府内で逮捕された大麻事犯の6割以上が10代から20代までの若者でした。これは、若者の間で、大麻は体に悪くない、依存症にならない、といった誤った情報がインターネットやSNSを通じて氾濫している影響が考えられます。

実際には、大麻の乱用は、幻覚・妄想を引き起こし、知的機能の低下や人格障害を起こすなど、人体に有害です。また、大麻は「入門薬物」とも呼ばれており、覚醒剤など他の薬物乱用の入り口にもなる大変危険な薬物です。若者が巷に蔓延する誤った情報にだまされて、安易に大麻に手を出すことがないように、正しい知識を普及していくことが喫緊の課題となっています。

そこで、大阪府では学校での薬物乱用防止教室の開催を中心に、地域での様々な講習会や街頭キャンペーンの実施等、広く啓発活動に取り組んでいます。その中で、国際ロータリー第2660地区様が制作され、大阪府に寄贈いただいた啓発DVD「若者の未来を守るために 違法薬物撲滅を目指して」も積極的に上映しています。大学生へのアンケートでは「被害者遺族のインタビューが心に響いた」、「ドライブレコーダーの映像が衝撃的だった」、「薬物乱用は自身の健康に影響を及ぼすだけでなく、他の人にも被害を与えるので絶対にしてはいけないと思った」などの感想があり、若者への啓発効果に確かな手ごたえを感じています。改めまして、ロータリークラブの皆様の御支援に心より感謝申し上げます。

薬物乱用は個人の問題でなく、社会全体の問題であり、様々な組織・団体・行政機関等が協力して撲滅に取り組むことが重要です。今後とも薬物乱用防止事業により一層の御協力をお願いいたします。

〈4つのテスト〉言行はこれに照らしてから

真実かどうか

みんなに公平か

好意と友情を深めるか

みんなのためになるかどうか

◆ 米山月間によせて ◆

地区米山奨学委員会
委員長 岡部倫正(大阪城南RC)

平素は米山奨学事業に心からのご支援、ご理解賜り誠に有難うございます。

お陰様をもちまして昨年度には財団法人創立50周年を無事に迎えることが出来ました事、心より感謝申し上げます。米山奨学事業の特色は日本独自の『他地区合同奉仕活動』であり、『世話クラブ・カウンセラー制度』であり、日本最大の『民間国際奨学事業』です。中でもこの『世話クラブ・カウンセラー制度』により米山奨学生はロータリアンとの関わり合いをもつことにより日本文化を学び、ロータリーの理念、奉仕の心を学びます。

1954年に奨学生第1号のタイのソムチャートさんから今年度で20,398名もの奨学生を迎え入れて参りました。2660地区に於いても今年度に迎え入れた奨学生は46名を数え、次年度につきましても49名の採用枠を頂いております。これで奨学生を希望される全てのクラブに配属できるように、また一步近づいたのではないかと考えております。ひとえに、ロータリアンの皆様から頂くご理解と、継続したご寄付の賜物でありますこと感謝申し上げます。

米山を語る上で、『日本と母国との懸け橋』というキーワードが良く使われます。この『懸け橋』という言葉につづく『国際社会で活躍しロータリー運動の良き理解者となる人材の育成』という、もうひとつのキーワードに今年度は重点を置いて次の50年に向けてバトンを引き継いで参ります。

また、今年度の寄付目標ですが、PETS、地区協議会の場に於いて山本Gがガバナー方針に示されたように今年度も1人当たり30,000円(普通寄付5,000円、特別寄付25,000円)のご寄付をお願いしております。ロータリアンの皆様から頂くご寄付が一人でも多くの奨学生を迎え入れる原資となり、米山奨学生という国際人材育成事業の礎となっています。米山奨学事業の価値は“どんな奨学生を採用したか”で決まり、さらに意味あるところは“どんな奨学生に育てたか、育ってくれたか”であります。

この米山月間で是非とも米山に触れ、米山を感じ、米山をご支援頂きますようお願いいたしますと共に、将来に亘って奨学生との関わり合いを深めることのできるよう更なるご理解とご協力をお願い申し上げます。

(ガバナー月信 10月号より転載)



▲誕生日祝(左から) 山本(英)、中谷、境、佐伯、村上(正) 各会員



▲結婚記念日祝(左から) 境、山口、岡倉、今岡 各会員

▲境会員に山本Gより、RI第2660地区2018-19年度 選挙委員会委員の委嘱状が届きました。

にこにこ箱

10月5日(第1例会)

- 本日は、薬物乱用に関する卓話をさせていただきます。興味深い話ですので、フォーラムにもご参加よろしくお祈いします。

宇津井会員

- 10月10日で79歳になりました。

佐伯会員

- 青少年奉仕・IT化推進委員会の皆様、先日は有難うございました。金山会員のおかげで会も盛り上がり、親睦も深めることができました。

境先輩に沢山ご負担いただき感謝。西谷会長、岡部(倫)幹事にもご参加いただき、大変有難うございました。

山本(智)会員

- 西谷会長、岡部(倫)幹事、境さん、濱田さん、山本(智)さん、先日はわざわざ堺までお越しいただきありがとうございました。

金山会員

- 西谷会長、真夜中の寿司ごちそう様でした。

武田会員、三宅会員

- その他、お祝い 20件

会員増強にご協力を!!

(編集担当 中辻・宮田)